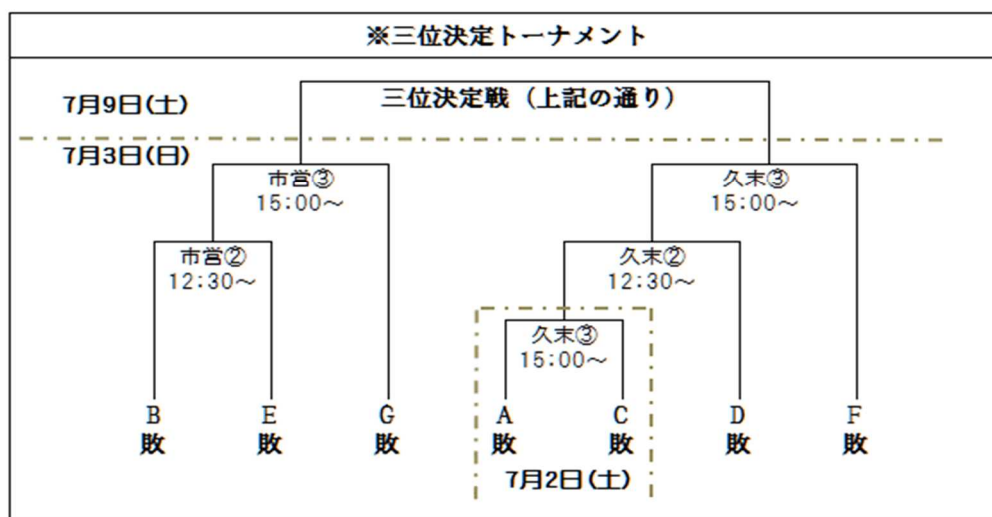
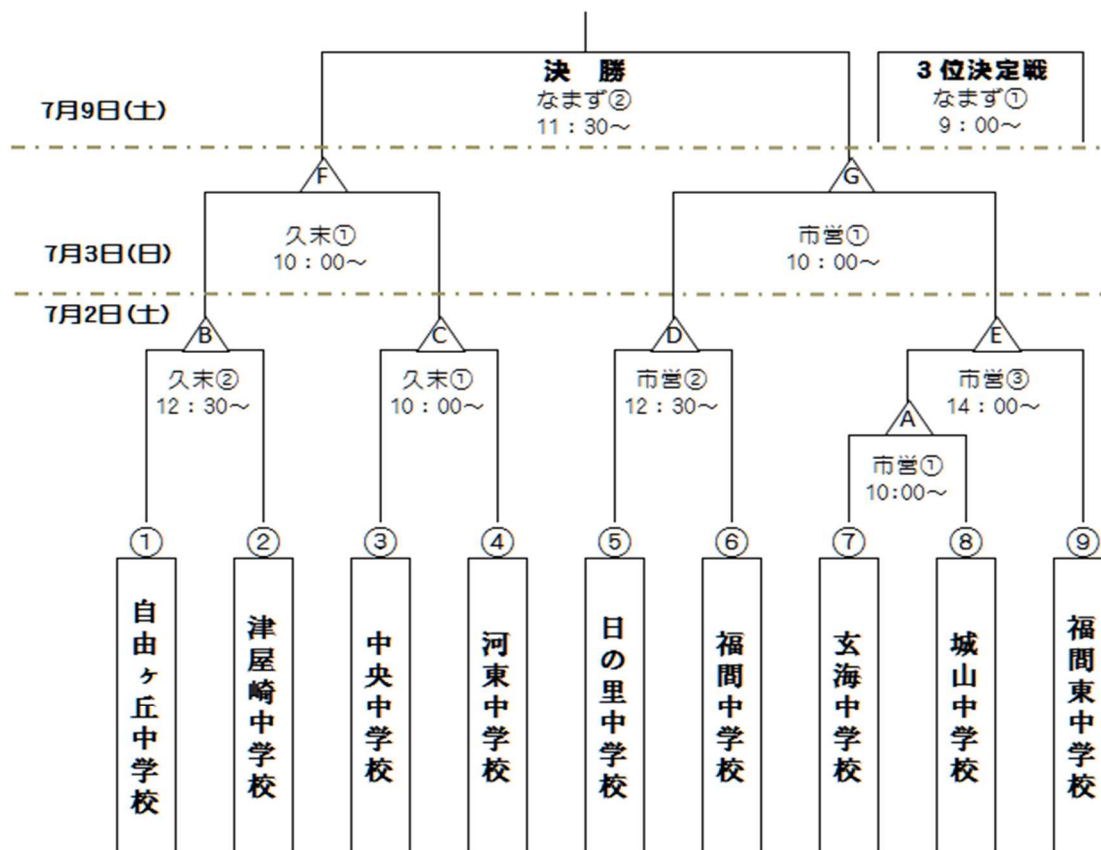


軟式野球大会要項

1. 大会名 第75回 宗像区中学校軟式野球大会
2. 期 日 令和4年7月2日(土)・7月3日(日)・9日(土) 【10日(日)予備日】 ※少雨決行
【集合】8:00 【試合開始予定時間】 天候しだいで時間を早めることもある。
3. 会 場 なまずの郷野球場(福津市上西郷779-1)
みずがめの郷野球場(福津市久末86-6)
宗像市営球場(宗像市稲元5-21)
4. 競技方法 トーナメント方式(三位決定トーナメント有り)
5. 競技規則 規約 2022年度公認野球規則および全日本軟式野球連盟競技者必携および大会取り決め事項による。尚、大会取り決め事項は別に定める。投手の投球制限については、大会中の投球数を「1日100球まで」とする。試合中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。
6. 申し合わせ事項
 - ① 使用球 公認の軟式M号球(予選リーグのみ各校負担とし、1試合につき2球用意する。)
 - ② 審判員 公式審判員(全軟宗像支部)に依頼する。
 - ③ 試合回数 ① 試合回数は7回とし、準決勝戦までは5回以降7点以上の差があるときは、コールドゲームとする。
② 延長戦は行わず、8回から10回までをタイブレークとする。タイブレークは、継続打順で前回の最終打者を1塁走者とし、2塁の走者は順次前の打者とする。すなわち無死1・2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、更に継続打順で得点差が生じるまでこれを繰り返す。尚、通常の延長戦と同様規則によって認められる選手の交代は許される。10回終了までに勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名全員による抽選によって決定する。
 - ④ ベンチ 出場校の登録選手及び、3名までの教職員、部活動指導員に限る。ただし、教育職員、部活動指導員以外の外部コーチについては、校長が認め県中体連に登録し承認を受けたもの1名とする。また、ベンチに入る選手は攻守交代を含め常時15人までとする。なお、出場枠については制限しない。組み合わせの若番を1塁側とする。
 - ⑤ 練習 フィールドイングは、試合開始前20分より後攻側から行い、各チーム7分間とする。ただし、天候、グラウンド状態により、試合進行上中止にすることもある。グラウンド整備は、競技前は後攻チーム、最終の試合終了後のみ先攻チームが行うこと。ノッカーはユニフォームを着用すること。
 - ⑥ 抗議 抗議は一切認めない。ただし、質問については、監督のみ許可する。
 - ⑦ 試合 オーダー表の提出(4部)は、本部にておこない先攻、後攻を決める。連続して試合をする場合については、40分間の休息を取る。ボーク、グラウンドルールについては、審判員の判断にゆだねる。タイムについては、全軟規則に従う。(守備・攻撃のタイムは各3回以内。なお、延長戦(特別延長戦)は、それぞれ1イニングに1度とることができる。詳しくは指導者必携もしくは審判と確認すること。
なお、熱中症の予防の為4回終了時(延長の場合は7回終了時)に10分程度の給水タイムを設ける。
 - ⑧ 服装 出場選手・監督は、原則として同一ユニフォームで背番号を付けること。監督(教職員または部活動指導員)は(30)をつける。引率教師登録者は、平服(ポロシャツ、スラックス、帽子)を認める。女性の場合もこれに準ずる。
 - ⑨ 用具 軟式公認(J.S.B.B.)のもの。リストバンド、バットリングの使用は禁止する。
手袋の使用は黒・白とする。
キャッチャー(投球練習時の控え捕手を含む)はヘルメット、レガース、プロテクターを着用すること。
※ ただし、控え捕手がいないチームはマスク・ヘルメットを着用した野手が投球練習を受けるのを認める。
 - ⑩ その他 個人攻撃をするようなヤジは絶対に慎む。
攻守交代は機敏に。選手はすべてに中学生らしいプレーを心がける。
中学生らしからぬ行為をした者は、退場を命じることがある。
マナーチェックを試合前のフィールドイング時におこなう。(校則違反、眉毛、ピアス、爪、髪、装飾品など)
メガホンは監督・コーチのみ使用可。(ベンチに1個)
Jアラート等警報時については監督者会議で協議を行うこととする。
AEDの場所については監督者会議で確認する。

7. 参加資格 宗像区大会参加資格による。
8. 表彰 優勝、準優勝、第3位までとする。
9. 専門部 前年度優勝校：宗像市立河東中学校
 【部長】 富田 匡斐（津屋崎） 【副部長】 中野 祐大（城山） 【会計】 陣内 良輔（福岡東）
 山下 聖史（自由ヶ丘） 瀧口 浩・西岡 薫・平田 玲於（中央） 中川 陽貴・柚木 大樹（日の里）
 大野 春樹・永石 彰彦（城山） 山本 周平・町田 達平（福岡） 松尾 輝将（福岡東）
 藤原 隆次（玄海） 古川 兼太郎・中野 広貴（河東） 寺川 輝（津屋崎）
10. 組み合わせ 会場【なまずの郷球場・みずがめの郷野球場・宗像市営球場】
 ※天候や試合の進行等によって、試合開始時間は前後することがあります。



11. 大会運営について

- ・各校、最低2試合を確保するために三位決定トーナメントを実施する。
- ・雨天等により、予備日を含めて2日間大会が中止となった場合は、三位決定トーナメントは中止とする。
- ・予備日を終了しても、大会が消化できない場合は、専門部で協議をし、抽選などで筑前出場資格を決定する。